JASO 推奨品の ご紹介 JASO推奨品・施工法指定 第4号

# 『AWAT工法』のご紹介

技術情報委員会 坪内真紀

#### 1. 第4号JASO推奨品・施工法について

JASO推奨品・施工法制度の第4号として、株式会社エフアイティーと 鉄建建設株式会社が開発した「AWAT工法」を指定しました。JASO協力 会員である株式会社エフアイティーから1月13日に申し込みを受け、5月 18日に試験施工に立ち会い、5月22日の委員会にて審査した結果、推奨 施工法として指定し、6月19日の理事会にて報告しています。



AWAT工法の施工

### 2. 耐震スリット施工に求められるもの

一般的な耐震スリットは水を大量に使用して施工されますが、建物によっては既存のひび割れなどから水が漏れ、室内の損傷につながるおそれもあります。電算機器室など漏水に特に注意が必要な建物で注目されているのがこのAWAT工法です。この工法は、一般的なスリットで使用される水の1/10程度の水量の泡溶液にすることで漏水の危険を軽減しています。粉塵も泡といっしょに回収され衛生的、ノロを含んだ切断泡は消泡材で泡を消した後、産業廃棄物として処理できます。部分スリットでは、スリットの端部や底面の処理が問われますが、AWAT工法では底面処理用のブレードとコアドリルでの処理により品質を確保しています。



AWATユニット フォームマシン

### 3. AWAT工法の特徴

歯に樹脂加工をした切断ブレードで切断時の金属音を和らげる工夫がされており、また樹脂性のブレードカバーで不快な音を和らげるなど、機材に工夫がされています。設計施工指針が(財)ベターリビングの一般評定を受けており、たれ壁、腰壁についても完全スリットと同等の評価を受けることが可能です(ただし設計者、施工者とも所定の講習会を受けた者に限り利用できます)。



底面処理用 5 枚歯ブレード

## 推奨工法の指定理由

あと施工部分スリット工法として、たれ壁・腰壁については完全スリットと同等、袖壁についても部分スリットとして評価方法を確立し、(財)ベターリビングの一般評定を取得している。設計施工指針に従い設計及び施工することにより、所定の性能が得られる。

一般スリット工法では水を使用して施工するが、この工法では1/10程度の量の泡溶液で施工できるため、コンクリート内部への漏水が軽減される。また泡を使用する為、無粉塵で衛生的であり施工性の簡潔性が良い。樹脂処理をしたコンクリート切断歯、消音効果のあるFRPカバー等専用ツールに工夫があり、一般的なスリットの施工より音が静かである。



スリットの底面は 滑らかな仕上がり